

梅雨入りし、毎日ムシムシ暑い日が続いています。何をすることも億劫おっくうになって、気分も何となくイライラしがちな夏の始めのこの季節。朝の10分間読書や、家に帰ってからゆっくり本のページを開く時間が、気持ちを落ち着かせたり、気分を変えるのにとっても効果的ですよ。

8日(月)からは、夏休み用の本の貸し出しもスタートします♪図書室でお待ちしています。

**\*夏休み用図書の貸し出し\***

7月8日(月)から

ひとり最大5冊まで

\*注意!まずは、1学期に借りた本を必ず返却してください。

\*夏休み中の図書室開館日は、夏の予定と一緒にお知らせします。

新しく入った本

\*このほかにも、新刊しんかんがたくさん入っています。図書室前廊下や各学年の廊下、代中サイトでも新刊情報しんかんじょうほうをお知らせしているので、ぜひチェックしてたくさん借りてね♪



「うまいダッツ」  
坂木 司/著

高校の喫茶部4人組。通称おやつ部は他の部活と違って、それぞれ好きなおやつを持ち寄って雑談しながらお茶をする、ゆるい部活。4人はある日「うまい棒1本で世界の秘密が分かるらしい」というウワサを耳にする。ただの都市伝説かそれとも…。おやつにまつわる日常の謎を、ゆるく解決する【おやつ部】の活躍を見逃すな!

913

さ



「おりがみ手紙アイデアBOOK」  
たかはし なな/著

飾ってかわいい!開いてワクワク♪大人かわいい動物や、場面に合わせたアイテムでとっておきのメッセージを素敵に伝えてみませんか? 折り方はシンプルで、マスキングテープのおしゃれな使い方などもあわせて紹介されています。デジタルなものが多い今、あえてひと手間、アナログはいかが?

754



「透明なルール」 佐藤 いつ子/著

平凡な中学生・優希は、クラス替えで1軍のグループに入ったものの、本当の自分を隠して生きている。成績が悪いフリをするし、オタクなところは絶対にバレたくない。クラスメイトの投稿に【いいね】をつけるかどうか悩む。「周りからどう思われるか」を気にするあまり、生きづらさを感じる優希が、不登校ぎみの転校生やマイペースなクラス委員との交流を通じて、自分を縛る【透明なルール】に気付き、立ち向かっていく。教室の雰囲気やSNSの同調圧力に息苦しさをを感じる全ての人に読んで欲しい、さわやかな物語です。

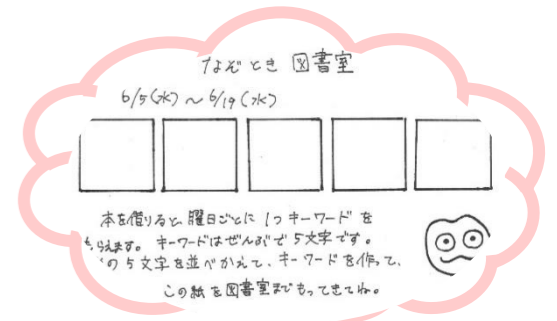
913

さ

\*あらすじ、一部HPより引用

図書委員会イベント延長戦!

6/5(水)~2週間開催していた図書委員会イベント【なぞとき図書室】。好評につき7/3(水)まで延長中です。期間中に文字が集まらず、諦めていた人もラストチャンス!図書委員が作った渾身のしおりや本のオマケなど、素敵な景品が盛りだくさん!ぜひこの機会に本を借りに来てね♪



読書感想文に困ったら

【本選びのコツ】

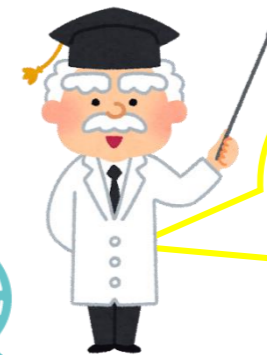
自分と似ている登場人物、自分の好きなことに関する本(部活や習い事)など、共感できる内容の本を選ぶことが、読書感想文を書きやすくするポイントのひとつです。

ただそれとは反対に、自分とは全く違う考え方が載っている本(気付きを得る本)や、本の最初と最後に登場人物が大きく成長している本も、実は感想文が書きやすいのです。

【書き方のコツ】

- ・いきなり本番の原稿用紙げんこうに書き始めない。
- ・メモを取りながら読んだり、気になる箇所かしよ(心に残った文章など)に、付せんを貼りながら読む。
- ・自分が共感した点や、似ている点を纏める。
- ・本のあらすじを書き過ぎない。

図書室内には、読書感想文コーナーも開設中です。どんな本を選べばいいか悩んだ時は覗いてみてね。



嫌い!!と言う人が多い、苦手な夏休みの宿題No.1の呼び声高い読書感想文ですが、国語のテストなどと違って、読書感想文はあくまで《感想》。本を読んで何を感じるかに、正解はありません。むずかしく考え過ぎず気楽に、自分が本を読んで思ったことを、そのまま原稿用紙に書いてみて下さい。

